

キャラクター名 日向 秀樹	プレイヤー名
------------------	--------

シンドローム	キュマイラ	ワークス	カヴァー	年齢	17	性別	男
	キュマイラ						
オプション							
覚醒		衝動		初期侵食率		0	%
出自		経験		邂逅			

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	6	0	0			6	行動値	0
感覚	0	0	0			0	(非装備時)	0
精神	0	0	0			0	戦闘移動	5
社会	2	0	0			2	全力移動	10

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲:	0	合計回避:	0
-------	---	-------	---

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P:	4	残り財産P:	
--------	---	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:								非オーヴァードのエキストラ化
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:								コスト分のHPで復活
	1							
効果:								
	1							
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

高校2年生。元野球部セカンド。
小学中学と野球を続け、高校でも大好きな野球を続けるつもりだったが……大会前に交通事故に巻き込まれ足を負傷。
リハビリの末、通常生活を送れるようになるが、激しい運動は禁じられ野球部を続けられなくなり心に傷を負う。
毎日を死んだような目で過ごし、覇気もなく学校生活を送っていた。
とある放課後、その日も授業を淡々とこなし、終礼が終わっても自分の席に座って外を眺めていた。
その時だ、彼女に声を掛けられたのは。
はじめは自分の足のケガに対する罵声。でも彼女の言葉に反論できない。
彼女は両足が義足だったから。
彼女からしたらただの甘えに見えたのだろう。ただ、彼女なりの優しさもあったのかもしれない。
失ったものだけを見るのではなく、これから出来ることを探そうと思った。
今では新しい趣味も持って毎日を過ごしてる。相変わらず、野球は好きだけど。
者を作るというの、結構夢中になれるものだ。
プラモデルに始まり、ボトルシップ、今はフィギュア作成に。
彼女のアドバイスにそのまま乗った感じだ。思ったより肌に合ったらしい。
……いやまあ、下心が無いとは言えないけどな。でも、楽しいのも本音だ。
いつか納得がいくものが出来たら、彼女を見せてあげたい。
そして、その時は心からのお礼を言いたい。ありがとうって。

「俺は日向 秀樹。事故で夢をあきらめた高校2年生だ。」
「当時はこれ以上ないくらい落ち込んで、友人にも腫物を触らないように教訓を置かれたくらいだったが」
「綾瀬 真花(あやせ まなか)、彼女のお陰で立ち直れた。」
「……果たしてあれは励みだったのか、今でも疑問だが」